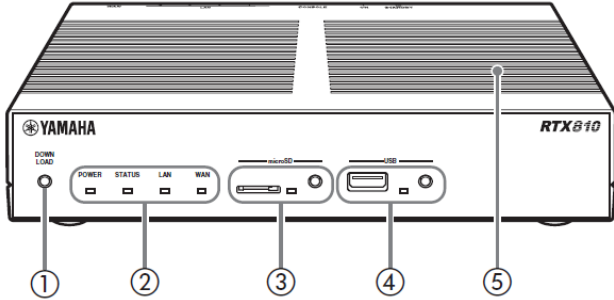


■ Yamaha RTX810 前面・背面図

対応サービス: Master'sONE SIV-HiSpeed/SIV/SIV-Light

第1版 (2013/11)

《前面図 (ランプ・コネクタ)》



①Downloadボタン②ランプ③
MicroSDボタンとスロット④USBポ
ートとボタン⑤通風口

前面ランプの点灯状態(●点灯 ◐点滅 ○消灯)

POWERランプ

- 電源が入っています。
- ◐ 電源スイッチをONにした直後の起動中、または電源スイッチをSTANDBYにした直後のシャットダウン動作中です。
- 電源が切れているか、または停電しています。

STATUSランプ

- 通信が不可能な状態になっています。
「STATUSランプが点灯しているときは」(135ページ)をご覧ください。
- 通信が可能な状態です。

LANランプ

- LANが使用可能な状態です。
- ◐ LANにデータが流れています。
- LANが使用不可能な状態です。

WANランプ

- WANが使用可能な状態です。
- ◐ WANにデータが流れています。
- WANが使用不可能な状態です。

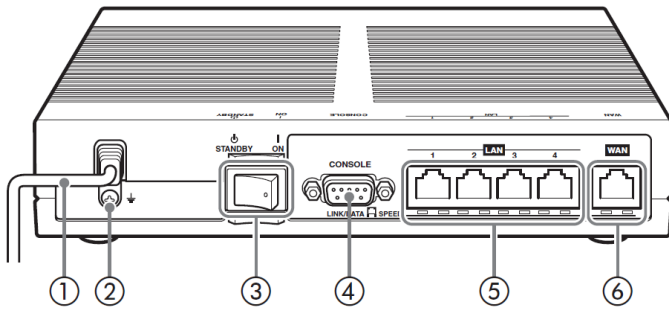
microSDランプ

- microSDカードがmicroSDスロットに挿さっていますが、アクセスしていません。
- ◐ microSDカードにアクセスしています。
- microSDカードがmicroSDスロットに押し込まれていません。または、スロットに押し込まれているmicroSDカードを取り外すことができる状態です。

USBランプ

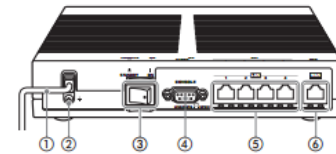
- USBメモリがUSBポートに挿さっていますが、アクセスしていません。
- ◐ USBメモリにアクセスしています。
- USBメモリがUSBポートに押し込まれていません。または、ポートに押し込まれているUSBメモリを取り外すことができる状態です。

《背面図 (コネクタ)》



①電源コード②アース端子③POWERスイッチ④コンソールポート⑤LANポート⑥WANポート

背面



① 電源コード

② アース端子

アースコードを接続します。

③ POWERスイッチ

本製品の電源のON/STANDBYを切り替えます。

④ CONSOLEポート

コンソールからの設定を行う場合に、パソコンのRS-232C端子(シリアルコネクタ)と接続します。詳しくは、「CONSOLEポートから設定する」(129ページ)をご覧ください。

⑤ LANポート

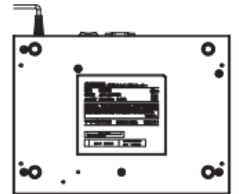
パソコンのLANポートまたはHUBのポートとLANケーブルで接続します。
各LANポートの下部には、LINKランプ(左側)とSPEEDランプ(右側)があります。

- LINKランプ: リンク状態によって、消灯(リンク喪失)または点灯(リンク確立)、点滅(データ転送中)します。
- SPEEDランプ: 接続速度によって、消灯(100BASE-TX/10BASE-T)または点灯(100BASE-T)します。

⑥ WANポート

ケーブルモデムやADSLモデム、ONUとLANケーブルで接続します。

底面



① 機器名

本製品の機器名が記載されています。

② 認証番号

本製品の認証番号が記載されています。

③ シリアル番号

製品を管理/区分するための製造番号です。

④ MACアドレス

LAN側とWAN側それぞれに付与されている機器固有のネットワーク識別番号が記載されています。「00A0DE3B0000」、「MAC ~3B0001」という上図の例の場合、LAN側とWAN側それぞれのMACアドレスは以下のようになります。

- LAN側MACアドレス: 00A0DE3B0000
- WAN側MACアドレス: 00A0DE3B0001